

池田涼乃さんが、最優秀賞

～第61回社会を明るくする運動
南島原市中学生弁論大会～



7月22日、ありえコレジヨホールで、第61回「社会を明るくする運動」南島原市中学生弁論大会が行われました。

大会には、市内の各中学校の代表 16 人が参加。今年は、東日本大震災と自分の生活を振り返る生徒も少なくありませんでした。

最優秀賞には、「平和の誓い」と題して発表した、池田涼乃さん（北有馬中学校3年）が選ばれました。池田涼乃さんは、7月29日に長崎市サンプリエールで開催された県大会に出場し、優秀賞を受賞しました。

受賞した皆さん、おめでとうございます。結果は次のとおりです。 一敬称略一

*最優秀賞

・池田 涼乃（北有馬中学校3年）
『平和の誓い』

*優秀賞

・柏原 由紀乃（南有馬中学校3年）
『私と地域をつなぐもの』
・酒井 佑樹（布津中学校2年）
『子の主張』
・宮野 幹大（南有馬中学校3年）
『天正遣欧少年使節団に学ぶ』

100歳おめでとうございます

～ いつまでもお元気で ～



本多アサキさん（布津町）
明治44年7月11日生まれ



7月17日、南島原市の有志らが、南三陸町の志津川中学校と歌津中学校で、南島原市特産のそうめん約2千食をふるまいました。

「絆フェスタ」と銘打ち行われたこのイベントでは、このほかにも

太鼓の演奏なども行われるなど大いににぎわいました。参加した被災者からは、「元気づけられた。ありがとう」という声も聞かれました。1日も早い復興を心からお祈りします。



7月16日、市民スポーツの祭典「市民スポーツ大会」が開幕しました。7月16日に、北有馬ふれあい交流広場で行われたグラウンドゴルフを皮切りに、市内の各会場で、熱戦が繰り広げられています。全21競技、延べ約3千人が「南島原の夏」を盛り上げました。



7月26日から8月8日まで、市内8会場で市政懇談会が行われ、藤原市長と市民が意見を交換しました。

市民からは、島鉄跡地の利活用への要望や市政への提言などをいただきました。いただいた提言を受け、市では、取り組みができるものから取り組んでいきます。なお、詳細は来月号で紹介する予定です。

そうめんを夏を乗り切って!!

～絆フェスタ 7月17日～

市民のスポーツの祭典

～市民スポーツ大会 7月16日から～



また、ファイナルとなる花火大会には、多くの観客が湾の周りに駆けつけ、水面と夜空を彩る花火に魅了されている様子でした。海の町口之津町らしい、海とのふれあいの詰まった2日間となりました。



児童らは熱心に聞き取りなどを行いました

まちな話 Minami Shimabara City My Town Topics

南島原の夏、始動!!

～マリンフェスタinくちのつ2011 7月16日・17日～

7月16日、17日の両日、口之津港一帯で、南島原市の夏の始まりを告げるイベント、マリンフェスタinくちのつが行われました。島原半島ペーロン大会には、市内外から9チームが参加。熱戦の末、口之津海上技術学校が、5連覇を遂げました。

「出張ー有馬小エコロール」と銘打って行われたこの取り組みは、西有家庁舎、有家庁舎、南有馬庁舎の3庁舎で消灯などを行っている昼休みに実施。不要な照明を消しているか、パソコンの電源を切っているか、職員個人のエコ活動の目標を書いた「私の環境宣言」を机に提示しているかを確認しました。検査の結果、パソコンや電灯などの節電はおおむね行われていたが、「私の環境宣言」を作成していない職員が一部いることが判明。市では、結果を踏まえ、これまでに以上に節電に努めていきます。



市内各地で、夏越祭りが行われ、市民は縁日などを楽しみました。

市内各地で夏越祭り

～有家夏越祭 7月29日ほか～

今年は節電の風潮などが影響したのか、どこも人出は多め。かき氷や金魚すくいなどで涼を取りました。有家町の温泉神社の門には、恒例の茅野輪が設置され、訪れた市民らは、無病息災を祈ってくぐりました。

口之津海技学校が全国を制す

～全国水産・海洋高校カッターレース大会～

7月26日、27の両日、大分県で全国水産・海洋高校カッターレース大会が行われ、国立口之津海上技術学校が、昨年の準優勝に続き、初の優勝を飾りました。口之津海上技術学校の皆さん、おめでとうございます。

*カッターとは、手こぎのボートに14人が乗り込み、千メートルのタイムを競う競技。